

吉田西小わくわく子ども教室

～富士吉田市～

《事業の目的》

放課後や週末に子どもたちの安全・安心な居場所として、学校施設や公共施設を利用し地域の方々の協力を得ながら、遊び・学習・体験活動・スポーツなどをするとともに、地域の方々との交流を通し、地域の中で心豊かで健やかな子どもを育成することを目的としています。



□ 特色

吉田西小学校の協力を得ているので、空き教室や校庭といった学校施設を使わせていただいています。また、地域の方や、大学生が教育活動サポーターとして参加いただき、地域と学校の協働活動となっています。人数の関係上、1,2年生と3～6年生の実施日を分けています。通常教室に加え、週末を利用した特別教室を開校しています。年度当初にPTA総会を活用させていただき、保護者への説明と参加受付をしています。

参加児童は随時募集しているので、途中参加も可能となっています。

- 教室の実施場所 吉田西小学校（校庭 体育館 空き教室）
- 教室の開催日 火曜日と木曜日の放課後 年間 60日
- 参加の対象者 吉田西小学校に通う児童



□ 活動内容

○普段の活動内容

- ・下校後、空き教室において子ども達に宿題をやる時間を設け、教育活動サポーターによる学習支援を行っています。
- ・学習支援後に遊びの時間を設けています。その時間では、子どものやりたいことを優先し、校庭で教育活動サポーターの安全管理のもと、野球やサッカー、ドッチボール、長縄、一輪車等を行っています。また、教室に残り、工作やトランプ、卓球等をすることもできます。

○特別教室

- ・2ヶ月に一度、土曜日に特別教室を開催し、普段の教室では行うことのできない親子参加型のイベントを企画しています。また、希望する児童クラブの児童も一緒に参加することができます。
- ・市内で開設している他の2校一緒に行っているため、学校を超えた交流ができ、新しい交流関係を築くことができます。

（29年度実施内容：流しそうめん、焼きとうもろこし、焼き芋大会、理科工作）



□ 成果と課題

- 平成29年度、「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰受賞しました。
- 平成28年度に実施したアンケートにおいて80%以上の児童から「また来たい」、「新しい友達ができた」などの意見を頂きました。児童や保護者同士の口コミにより参加人数は増加し、多くの子ども達の放課後の居場所確保ができています。
- 保護者からも「放課後に友達と遊ぶ機会増えた」「親子参加可の特別教室に参加し親子の思い出ができた」「他の小学校の保護者との交流ができた」といった好評の声をいただいています。
- 教育活動サポーターとして活動している中には、教員を目指している学生が大半を占め、子ども達との交流の経験できる機会を作れています。
- 教育活動サポーターの確保が課題です。

